

宮の森

- 目標
- ・明るく元気な子ども
 - ・自分らしさをのびのびと表現できる子ども
 - ・みんなも自分も大好きな子ども

Let'sみやのもりタイムのこと

3～5才児クラスの子ども達と職員は、このタイムをどんな時間にしようか（したいか）考えたり準備をしながら2か月近く過ごしていました。もちろん一日中取り組んでいたわけありませんが子どもにとっては長い期間ではないかと思えます。



少し前の時代は「みんな一緒に」が当たり前でしたが、今は「一人ひとりに合わせた」やり方が重要とされています。ご覧いただいた保護者の皆さまはどのように感じられたでしょうか。園長の私としては、個性あふれる子ども達と職員が、同じ方角にある目標に向かってそれぞれのペースで進む経過や、時には力を合わせて一体となってやろうとする姿が発揮されていたように思いました。取り組みのどこかでお子さんの楽しむ姿が皆さんに伝わっていたら嬉しく思います。



そして Let's みやのもり Time が終わって2週間が過ぎた今も時折、Time と同じ歌声や言葉が聞こえてきたり、園庭の山の上で踊る姿を目にしたりします。

1・2 オクラスの子ども達も側で見えたり、一緒に混ざっていたりもします。

子ども達にとって、みやのもり Time は始まりも終わりもなく、長く楽しんでいる遊びの一つなのかもしれませぬ。それもまた素敵なことですね。

12月の行事

- 2日(土)～20日(金) 個人懇談
- 9日(月) 丸山さんの身体づくり
- 23日(月) えいごで遊ぼう
- 24日(火) 避難訓練(津波・冬季)
- 25日(水) クリスマス会
- 28日(土) 年内保育最終日
- 29日～1/5(日) 休園
- 1/6日(月) 年始保育開始日



冬休みの予定をお知らせください

12/26～1/14 の期間の出欠予定について、アンケートを配布します。まだ未定の日もあるかと思いますが、給食の食材手配や保育者配置の関係で登園・欠席数の把握をしますのでご協力をお願いします。提出後に変更があった場合は、その都度お知らせいたたくと大変助かります。12/13(金)までです。

年長のこぶしぐみ、上小1年生と交流しました

11/末に年長児と上小の1年生との交流があり、小学校に出かけてきました。案内された体育館では1年生と担任の先生、校長先生たちが"秋のランド"と名付けた楽しい催しを準備して待っててくれました。ちょっぴり緊張気味だった子もあつという間に慣れて楽しそうに過ごしていましたよ。



久しぶりに会う1年生の子ども達はとても頼もしく

て、こぶしぐみの子にゲームのやり方を優しく教えてくれました。どの1年生の子も堂々としていて、4月からの8か月間で立派な姿に成長していることにとっても感心しました。今年のこぶしぐみのみんなが、来年どんな姿を見せてくれるか想像しながら楽しみな気持ちになりました。



遊びは学び 学びは遊び～文部科学省の動画から

幼児期は遊びを通して学んでいることや、幼児期の遊びが小学校以降の学習の基盤になっていることについて、いろいろなところで目にするようになりました。

先日受講した北海道教育委員会主催の研修の中でも、そのことを改めて伝える内容があり、動画で紹介されていました。見やすくわかりやすい内容だったので保護者の皆さんにも是非ご覧いただきたいと思い、ご紹介します。



遊びがどんなふう学習に繋がっているのか、園だけでなく小学校からの話も分かりやすく説明されています。お時間があるときに是非ご覧ください。

新たな形で関わりが続きます

フリー職員として勤務していた〇〇さんが、12/1から NPO 法人ポラーナの一員として宮の森こども園と関わることになりました。ポラーナは安平町で児童発達支援や放課後等デイサービスなどを運営している法人で、得意分野は「子どもと楽しく真剣に遊ぶこと」「馬と子どもの素敵な時間を紡ぐこと」です。日によって別のスタッフ(〇〇さん、〇〇さん、〇〇さん)が来ることもあります。

少し形は変わりますが、保育での関わりはこれまで通りですので、どうぞよろしく願いいたします。